



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月5日

上場会社名 日本シイエムケイ株式会社
 コード番号 6958 URL <https://www.cmk-corp.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大澤 功
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部 経理部長 (氏名) 山口 喜久
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-5323-0231

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	21,311	3.5	144	81.0	103	81.4	74	
2019年3月期第1四半期	22,076	6.1	760	32.6	558	46.9	239	72.5

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 496百万円 (%) 2019年3月期第1四半期 575百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	1.26	
2019年3月期第1四半期	4.04	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	105,402	55,575	49.5
2019年3月期	105,189	55,849	49.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 52,204百万円 2019年3月期 52,459百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		11.00	11.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期の配当予想につきましては、未定であります。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	87,000	3.6	2,000	46.9	1,700	54.9	1,200	40.5	20.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日(2019年8月5日)公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	63,060,164 株	2019年3月期	63,060,164 株
2020年3月期1Q	3,863,456 株	2019年3月期	3,863,270 株
2020年3月期1Q	59,196,784 株	2019年3月期1Q	59,197,567 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が持続されているものの、輸出はアジア向けを中心に低迷が続き、企業収益と設備投資は足踏みの局面を迎えております。海外においては、米国は雇用・所得環境ともに堅調さを維持し、中国は米中貿易摩擦の影響などにより景気の減速が見られ、世界経済で不透明感が高まっております。

このような環境のもと、当社グループ主力の車載分野においては、世界経済に対する不透明感から市場の減速感が強まっているものの、一方で電装化が進展しております。

当社グループは、車載向けの販売が増加したものの、通信関連機器やアミューズメント等の販売が減少し、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は213億11百万円(前年同期比3.5%の減収)となりました。

利益面につきましては、売上高の減少及び国内生産工場の稼働率低下の影響などにより、当第1四半期連結累計期間の営業利益は1億44百万円(前年同期比81.0%の減益)となりました。また、営業利益の減少に伴い、経常利益は1億3百万円(前年同期比81.4%の減益)、親会社株主に帰属する四半期純損失は74百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益の2億39百万円)となりました。

セグメントの概況は以下のとおりです。

(日本)

国内の自動車販売台数が堅調に推移し、自動車の電装化の進展に伴い車載向けの販売が増加したものの、通信関連機器やアミューズメント向けの販売が減少し、売上高は122億70百万円(前年同期比4.2%の減収)となりました。

利益面では、売上高の減少及び生産工場の稼働率低下の影響などにより、セグメント利益は39百万円(前年同期比94.1%の減益)となりました。

(中国)

中国の車載分野での販売は前年と同水準で推移した一方、アミューズメント向けの販売が減少し、売上高は37億40百万円(前年同期比8.3%の減収)となりました。

利益面では、売上高は減少したものの、生産性の改善及び人民元が対米ドルで通貨安に推移したことなどにより、3億78百万円のセグメント利益(前年同期は67百万円のセグメント損失)となりました。

(東南アジア)

東南アジア経済は、輸出が低調に推移し、景気の減速傾向が見受けられたものの、タイにおいては自動車販売台数が堅調に推移しました。当社においては車載向けを中心に販売が増加し、売上高は37億22百万円(前年同期比10.9%の増収)となりました。

利益面では、タイの増産投資に伴う費用負担が重荷となり、セグメント損失は1億87百万円(前年同期は1億21百万円のセグメント利益)となりました。

(欧米)

欧州、米国共に、自動車販売台数が低調に推移しており、当社においては車載向けでの販売が減少し、売上高は15億78百万円(前年同期比13.8%の減収)となりました。

利益面では、売上高の減少に伴い、セグメント利益は70百万円(前年同期比31.0%の減益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

流動資産は、前連結会計年度末に比べて5.4%減少し、577億65百万円となりました。これは、主に現金及び預金が24億6百万円、受取手形及び売掛金が7億41百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて8.0%増加し、475億91百万円となりました。これは、主に有形固定資産が35億4百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて0.2%増加し、1,054億2百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4.4%増加し、270億57百万円となりました。これは、主に設備未払金が10億9百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2.8%減少し、227億69百万円となりました。これは、主に長期借入金が6億33百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1.0%増加し、498億27百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.5%減少し、555億75百万円となりました。これは、主に利益剰余金が7億25百万円減少し、為替換算調整勘定が4億95百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月10日に公表いたしました通期の連結業績予想数値を修正しております。詳細につきましては、2019年8月5日付「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,436	23,030
受取手形及び売掛金	24,061	23,320
商品及び製品	4,260	4,305
仕掛品	3,716	3,604
原材料及び貯蔵品	2,331	2,392
その他	1,282	1,135
貸倒引当金	△22	△22
流動資産合計	61,066	57,765
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,871	11,438
機械装置及び運搬具(純額)	13,244	14,484
土地	8,229	8,238
建設仮勘定	4,973	5,590
その他(純額)	1,184	1,256
有形固定資産合計	37,503	41,007
無形固定資産		
のれん	151	142
その他	188	201
無形固定資産合計	339	344
投資その他の資産		
投資有価証券	2,697	2,693
退職給付に係る資産	969	975
その他	2,583	2,593
貸倒引当金	△23	△23
投資その他の資産合計	6,228	6,238
固定資産合計	44,072	47,591
繰延資産		
社債発行費	50	45
繰延資産合計	50	45
資産合計	105,189	105,402

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,104	12,928
短期借入金	4,856	4,734
1年内償還予定の社債	602	602
未払法人税等	253	131
賞与引当金	496	818
事業構造再編費用引当金	129	128
その他	6,473	7,713
流動負債合計	25,917	27,057
固定負債		
社債	6,376	6,376
長期借入金	16,014	15,381
退職給付に係る負債	95	89
資産除去債務	157	158
その他	778	763
固定負債合計	23,422	22,769
負債合計	49,340	49,827
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,306	22,306
資本剰余金	16,628	16,628
利益剰余金	14,451	13,725
自己株式	△3,134	△3,134
株主資本合計	50,251	49,525
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	739	727
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	1,235	1,731
退職給付に係る調整累計額	233	220
その他の包括利益累計額合計	2,208	2,679
非支配株主持分	3,389	3,370
純資産合計	55,849	55,575
負債純資産合計	105,189	105,402

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	22,076	21,311
売上原価	19,052	18,759
売上総利益	3,024	2,551
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	718	741
賞与引当金繰入額	76	87
退職給付費用	6	5
貸倒引当金繰入額	0	△0
その他	1,461	1,573
販売費及び一般管理費合計	2,264	2,407
営業利益	760	144
営業外収益		
受取利息	7	7
受取配当金	46	45
受取賃貸料	20	19
その他	31	23
営業外収益合計	105	96
営業外費用		
支払利息	60	69
為替差損	214	9
その他	33	58
営業外費用合計	307	137
経常利益	558	103
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	35	84
特別損失合計	35	84
税金等調整前四半期純利益	523	18
法人税等	120	66
過年度法人税等	226	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	176	△47
非支配株主に帰属する四半期純利益 又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△62	27
親会社株主に帰属する四半期純利益 又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	239	△74

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	176	△47
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	106	△11
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△813	568
退職給付に係る調整額	△45	△12
その他の包括利益合計	△751	544
四半期包括利益	△575	496
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△437	396
非支配株主に係る四半期包括利益	△137	100

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南 アジア	欧米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,812	4,078	3,355	1,830	22,076	—	22,076
セグメント間の内部 売上高又は振替高	637	2,887	2,223	—	5,748	△5,748	—
計	13,449	6,965	5,578	1,830	27,824	△5,748	22,076
セグメント利益 又は損失(△)	675	△67	121	102	831	△71	760

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△71百万円には、セグメント間取引消去204百万円、全社費用△276百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南 アジア	欧米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,270	3,740	3,722	1,578	21,311	—	21,311
セグメント間の内部 売上高又は振替高	314	3,478	2,271	—	6,064	△6,064	—
計	12,584	7,218	5,993	1,578	27,375	△6,064	21,311
セグメント利益 又は損失(△)	39	378	△187	70	302	△157	144

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△157百万円には、セグメント間取引消去168百万円、全社費用△325百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。